

令和 8 年度 秩父宮・秩父宮妃杯争奪
第 77 回全日本学生バドミントン大学対抗戦 (UNIVAS CUP 指定大会) 開催要項

1. 主 催 公益財団法人 日本バドミントン協会、一般社団法人全日本学生バドミントン連盟
2. 共 催 一般社団法人大学スポーツ協会 (UNIVAS)
3. 主 管 関西学生バドミントン連盟、兵庫県バドミントン協会
4. 後 援 兵庫県、姫路市、公益財団法人兵庫県スポーツ協会、姫路市教育委員会、姫路市スポーツ協会
5. 協 賛 株式会社ジーシーシー、ラケットクリエイティブ株式会社 (日本バドミントン専門店)、ジェイシップ株式会社、ヨネックス株式会社、CRS スポーツ工業株式会社、株式会社ベースボール・マガジン社、兵庫県バドミントン協会、三菱自動車工業株式会社京都製作所、太平工材株式会社、斉藤株式会社
6. 期 日 2026(令和 8 年) 11 月 5 日 (木) ~ 8 日 (日)
7. 開 催 地 兵庫県姫路市
8. 日 程 2026(令和 8 年) 11 月 5 日 (木) 17:00 開会式・代表者会議
6 日 (金) 10:00 1~2 回戦
7 日 (土) 10:00 3 回戦・準決勝
8 日 (日) 10:00 決勝
表彰式、閉会式 (競技終了後)
9. 会 場 大和工業アリーナ姫路
〒670-0971 兵庫県姫路市西延末450番地
TEL: 079-221-2111 (姫路市役所)
10. 種 目 男子団体戦、女子団体戦
11. チーム編成 (1) チーム役員 (部長・監督・主将・主務各 1 名、コーチ 2 名まで)、選手 4~14 名とする。
(2) チーム役員のうち、選手として出場するものは選手人数に含める。
(3) 申込後の団体戦のメンバー変更は代表者会議において申請できる。
12. 競技規則 2026 年度 (令和 8 年度) (公財) 日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
13. 競技方法 (1) トーナメント方式とし 3 位決定戦は行わない。
(2) 試合順は単 1・単 2・複 1・複 2・単 3 とする。
(3) 1 対抗戦は 3 マッチ先取とする。
14. 使用用具・用器具 (公財) 日本バドミントン協会検定・審査合格用具・用器具及び 2026 年度 (令和 8 年度) 第 1 種検定合格シャトルを使用する。
15. 参加資格 (1) 令和 8 年度 (公財) 日本バドミントン協会の会員登録をしている者。
(2) 令和 8 年度一般社団法人全日本学生バドミントン連盟及び各地区連盟に登録を完了している者。
(3) 令和 8 年度東日本・西日本学生バドミントン選手権大会においてベスト 8 以上の大学及び各地区学生バドミントン連盟に推薦された大学。推薦による枠数は、北海道 2 校、東北 2 校、関東 3 校、中部 2 校、関西 3 校、中四国 2 校、九州 2 校とする。
(4) 原則、大会申し込み時に (公財) 日本バドミントン協会公認審判員 (3 級以上) の有資格者であること。
16. 組合せ 組合せは、本会が指名したレフェリーもしくは、デピュティレフェリーの指示の下、主管団体役員との間で厳正に執り行う。
17. 参加料 1 チーム 20,000 円
18. 参加費納入方法 (1) 参加大学は参加費を 各地区学生連盟が定める期日までに各地区学生連盟の口座に納入 すること。納入先、締切日等については、登録地区学生連盟の指示に従

うこと。申込後に出場を取り消しても、参加費は返金しない。

- (2) 各地区学生連盟は各大学から納入された参加費を一括して下記の主管学生連盟の口座に納入すること(参加費の正誤については、各地区学生連盟の責任において措置すること)。

振込先

【銀行名】 ゆうちょ銀行

【口座番号】 8915561

【口座名義】 関西学生バドミントン連盟

【店 番】 438

【口座記号番号】 14350 - 94172841

会計責任者 村田美来

19. 申込締切 (1) メール申込締切日 9月17日(木) 17:00
(2) 参加費納入締切日 9月18日(金)
・各地区学生連盟にて取りまとめたの申し込みのため、各地区学連への申込締切日については、登録地区学生連盟からの指示に従うこと。
20. 参加申込方法 参加申し込みは「全日本学生バドミントン選手権大会」との2大会分を一括で行う。参加大学からの申し込みは全て所属する地区学連で取りまとめ、地区学連より一括で手続きを行うこと。
(1) 参加大学の行う手続き
①全日本学生連盟ホームページからダウンロードした所定の申込書(Excel)に必要事項を入力し「入力したファイル」を電子メールにて所属する地区学連宛てに送信すること。
※ファイルは、2大会分を男女チーム含めて各大学で1つのファイルとなります。メールの件名、ファイル名は「【〇〇大学】インカレ申込」として下さい。
②混合複に他大学同士でペアを組む場合、申込書は双方から提出すること。
③送信したファイル、メール送信記録は残しておくこと。
(2) 各地区学連の行う手続き
①各地区学生連盟は各地区登録の参加申込書を取りまとめ、中部学連(本大会主管)及び関西学連(選手権主管)宛に cc. 全日本学連 を加えメールで送付する。
【to. 中部学生バドミントン連盟 宛】 chubugakuren.bad@gamil.com
【to. 関西学生バドミントン連盟 宛】 kansaibad@gmail.com
【cc. 全日本学生バドミントン連盟 宛】 japanibf.info@gmail.com
21. 表彰 (1) 優勝者には、優勝杯、優勝旗、賞状、(公財)日本バドミントン協会より金メダルを授与する。
(2) 準優勝・3位の入賞者には、それぞれ賞状、(公財)日本バドミントン協会より銀・銅メダルを授与する。
(3) 表彰を受けるものは、競技終了後の表彰式に必ず参加すること。
22. 代表者会議 (1) 各チーム(男子チーム、女子チームは各々)は、代表者会議及び開会式に1名必ず参加すること。なお、開会式・代表者会議には、シューズ着用の上、チームウェアで参加すること。
(2) 団体戦参加のチームの責任者は、メンバー変更届やオーダー用紙作成等が必要なため、必ず印鑑を持参すること。
(3) メンバー変更届は、代表者会議開始前までに代表者会議受付に提出すること。なお、これ以降の変更は認めない。
23. 大会事務局 〒602-0819
京都府京都市上京区今出川通寺町二筋西入上る二丁目松ノ木町 327-6
関西学生バドミントン連盟 委員長 池淵 百恵 (090-6338-7705)
※大会期間中は会場を事務局とする。

24. 宿泊 別紙宿泊要項のとおり。
25. 着衣 競技時の服装は、（公財）日本バドミントン協会審査合格品とし、上衣ウェアの背面には大学名を必ず明示すること（全日本学生バドミントン連盟ホームページ「各種書類」にある『着衣上の背面、ロゴ等の表示に関する取り決め』を参照のこと）。また、ゼッケンを使用する場合には、横30cm×縦15cmを基準とし、必ず四隅を固定すること。なお、文字列の大きさについては（公財）日本バドミントン協会大会運営規程第24条による。

26. アンチ・ドーピング規定

- (1) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づく、ドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については（公財）日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

27. 備考

- (1) 部長・顧問・監督・コーチ・主将・主務・選手のうち、選手用ベンチおよびコーチングシートに着席できる者は、（公財）日本バドミントン協会に登録し、参加申込書に登録番号が記載されている者のみである。
- (2) 部長・顧問・監督・コーチ・主将・主務・選手は、マッチにふさわしい服装で臨むこと。また、競技場に入る際は、必ず室内シューズを着用すること。
- (3) 本大会は敗者審判を求める場合がある。その際は長ズボン（ジャージ可）の着用が必要となるので、競技者は必ず持参すること。
- (4) 競技中に事故があった場合、応急処置は行うが、以後の責任は各参加者の負担とする。
- (5) 競技中の怪我等の応急処置は主催者（主管者）で行なうが、傷害保険は（公財）日本バドミントン協会に加入している。必要な場合は、BAJ ホームページの**第1種大会傷害保険事故連絡票**を確認すること。
- (6) 病気・事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。
- (7) 本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用される。
- (8) 大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。
- (9) 本大会の一部の試合は、インターネット配信を予定している。また大会結果・写真等は、関連ホームページ・報道機関に提供・公開されることがある。
- (10) 開催地のゴミの分別収集にご協力下さい（ゴミは各大学で持ち帰って下さい）
- (11) 新型コロナウイルス感染症防止対策等を行う場合は、大会HPに案内いたします。
- (12) 1. 本大会に出場する競技者は、本大会への参加に際し、本大会の主催者である（一社）全日本学生バドミントン連盟及び関西学生バドミントン連盟（以下、「主催者等」という）が、大会における肖像並びに撮影等に関して、本大会の広報・普及の目的で以下の利用を無償で期限の定めなく行うことを了承するものとする。
- ①大会に関して肖像、氏名、音声、略歴、記録等（以下、「肖像等」という）の撮影、収録、収集、編集（以下、「撮影等」という）に関すること
- ②撮影等した肖像等の国内外における配信・放送・インターネット掲載に関すること
- ③撮影等した映像のダウンロード販売等の二次的利用に関すること
2. 主催者等が前述の肖像などの撮影、配信、二次的利用などを行うにあたり、本業務を第三者に委託することがあることを予め了承するものとする。
- (13) 本大会の試合の静止画および動画の撮影について、フロアで撮影を希望する場合は事前に主催者へ申し出ること。未申請の場合はフロアでの撮影は認めない。

また、撮影者は各チーム 1 名のみ（男女出場している場合は男子チームに 1 名，女子チームに 1 名）とする。

- (14) 撮影場所に関係なく、撮影物をインターネット上で配信する場合において、自チーム以外の人物が映る場合は、その人物にできるだけ許可を得ること。なお配信の停止や削除の依頼があった場合は速やかに対処すること。また、インターネット上で公開する動画については 1 ラリー程度の長さまでとし、連続した 2 ラリー以上の長さの動画は公開を認めない。
- (15) 上記を遵守できない場合、当事者が所属する大学（当事者が関係する大学）に対して今後一切の撮影を認めない。また、今後の本大会への出場を認めないこともあり得る。